

## 2. 協議事項

### ① 開園前の利用（暫定利用）の開始について

資料 2

#### ○暫定利用の開始時期

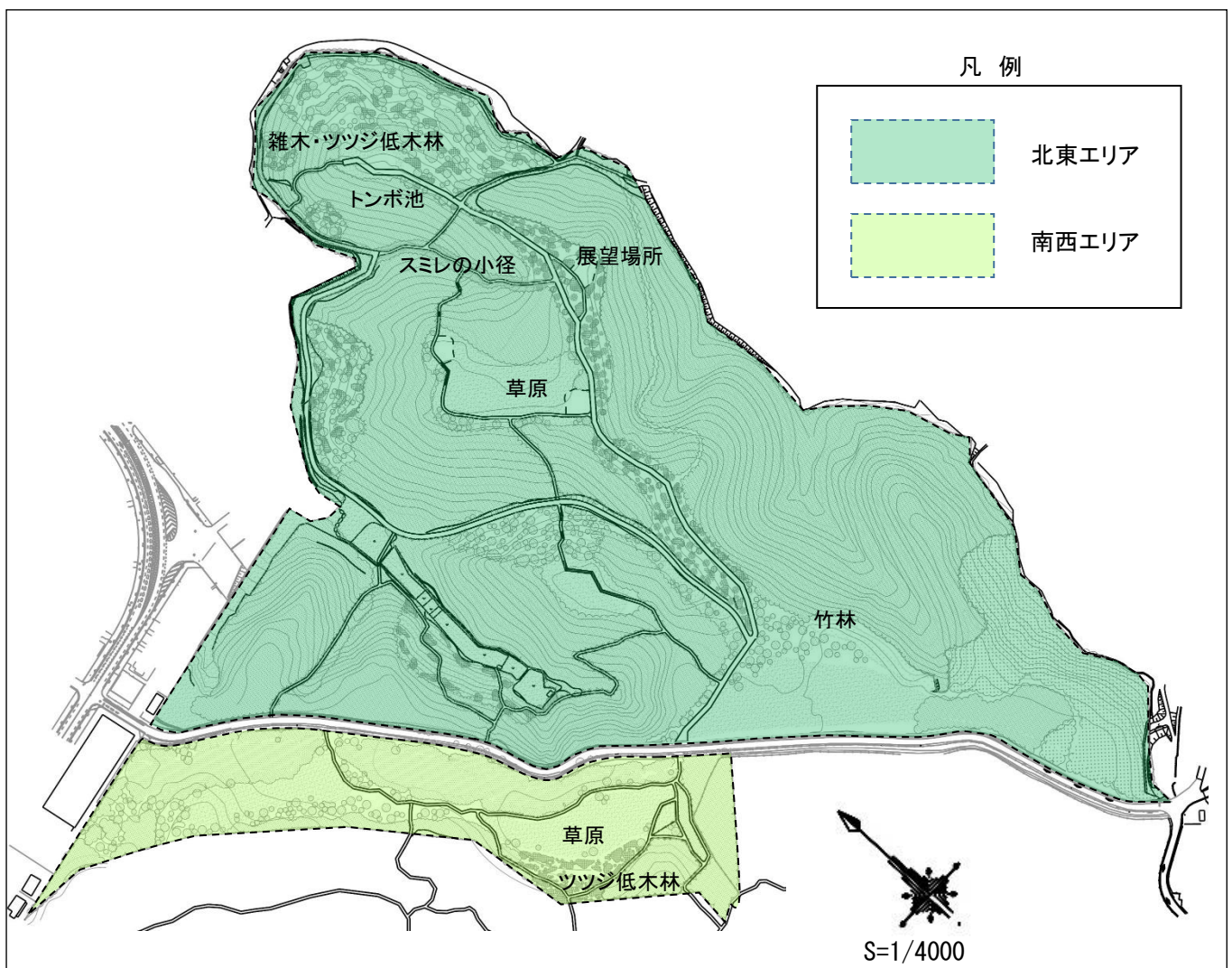
2021 年初夏から対象区域が開園されるまでの期間、本公園の自然環境や環境保全活動を知ってもらうことにより、本公園への理解を深め、活動への参加者を増やし、活動をより活性化させることを目的として暫定利用を予定しています。

#### ○暫定利用の場所と方法

暫定利用の場所は北東エリアと南西エリア（下図「エリア区分図」参照）とし、利用は主に山道を使ったガイドウォークや、草原、樹林地での自然観察会などをイメージしています。

なお、北東エリアについては、暫定利用を希望する団体、個人の申請に対して市が許可を出す許可制とする予定です。

[エリア区分図]



#### <同意頂きたい事項>

- 1) 北東エリア、南西エリアの暫定利用の開始時期を 2021 年初夏とすること。
- 2) 北東エリアの暫定利用の方法は許可制とすること。

※検討中の資料として、参考資料 2 の 1 ページに「暫定利用の範囲と施設」を掲載しています。

## ② 第1期開園について

※3ページの「第1期開園までに市が整備する施設の平面図」をご覧ください。

### ○第1期開園の場所と時期

2024年度に南西エリアを第1期開園区域として開園する予定です。

開園区域では園路や草原などを利用したガイドウォークや観察会などの自然体験や環境学習に加えて、園路を利用した散策やランニングなど憩いの場として利用することができます。

北東エリアについては、引き続き許可制の暫定利用の対象区域となります。

### ○開園までに整備する施設

第1期開園までに、活動拠点施設、南西エリアの園路、あずまや、駐車場、柵、サインを市で整備する予定です。

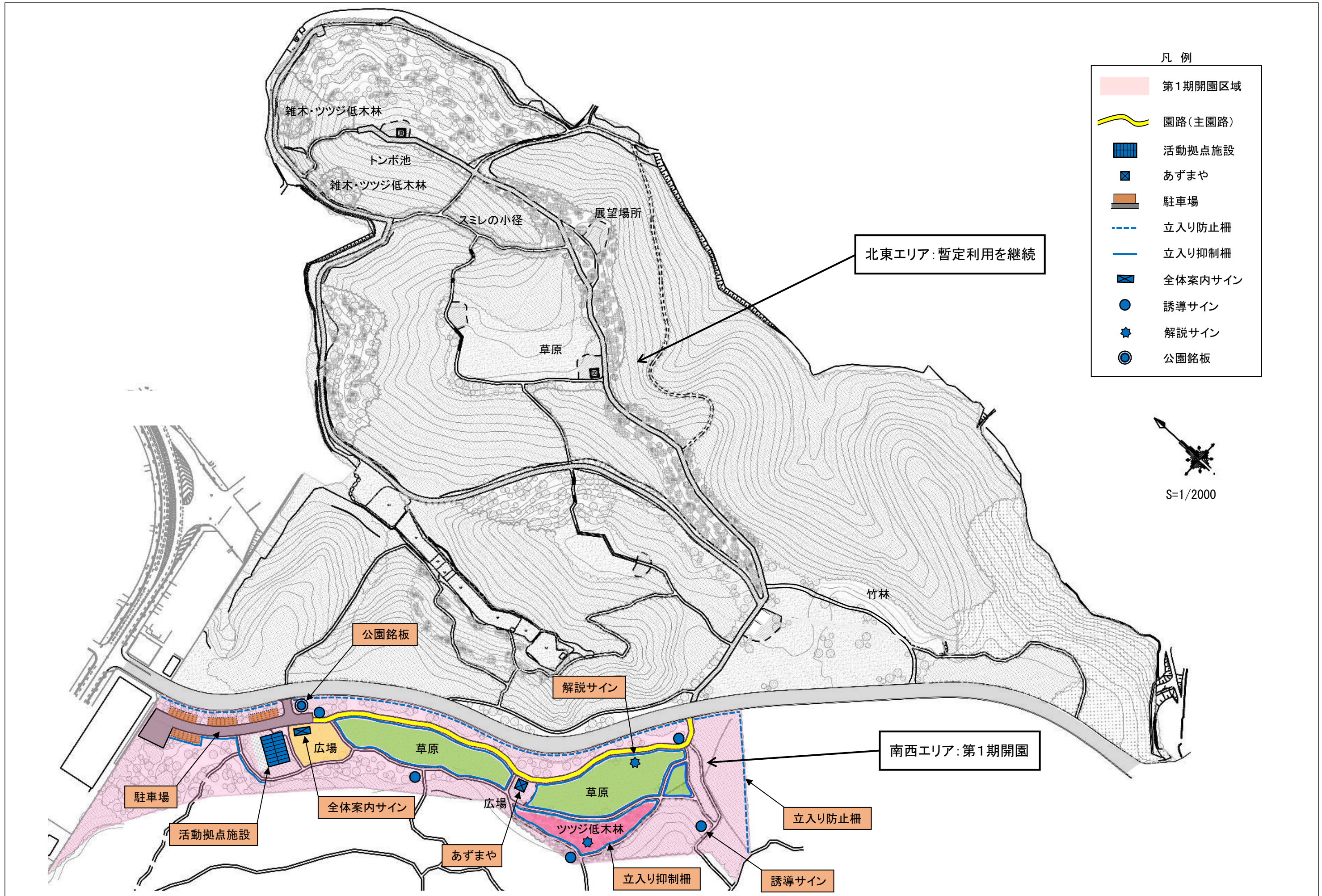
### <同意頂きたい事項>

- 1) 2024年度に南西エリアを開園し、北東エリアは暫定利用を継続すること。
- 2) 開園までに市が整備する施設を活動拠点施設、園路、あずまや、駐車場、柵、サインとすること。

※検討中の資料として、参考資料2の2ページに「第1期開園の範囲と施設」、同3ページに「2024年度までのスケジュール」を掲載しています。



[第1期開園までに市が整備する施設の平面図]



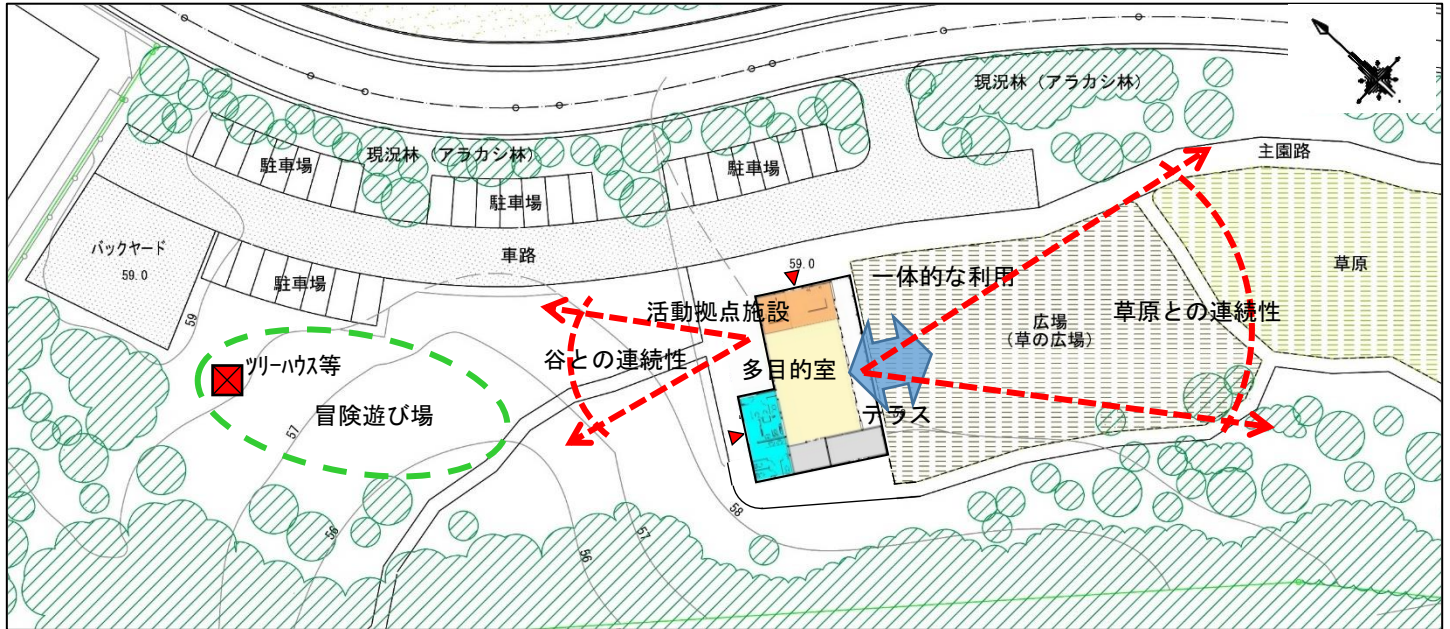


### ③ 活動拠点施設の配置について

#### ○活動拠点施設の配置計画

公園入口からの利便性、草原との連続性や一体的な利用などを考慮し、下図の位置に活動拠点施設を配置します。

[活動拠点施設配置計画平面図]



#### ○将来の検討案

活動拠点施設に隣接した物見台（展望施設）や、北東エリアに繋がる空中回廊について、将来検討案として話し合っていくことにします。

[将来検討平面図]



※<同意頂きたい事項>は次頁に記載しています。

<同意頂きたい事項>

- 1) 活動拠点施設を<活動拠点施設の配置計画>の位置に配置すること。  
ただし、施設の間取については検討中。
- 2) 物見台や空中回廊については将来検討案として時期を見て再検討すること。

※事業・計画ミーティングでの検討経緯の資料として、参考資料 2 の4ページから6ページに「活動拠点施設配置案」等を掲載しています。

④ 2020 年度の保全活動ミーティングと事業・計画ミーティングの取組について

○ 2020 年度の保全活動ミーティングと事業・計画ミーティングの取組

本年度の保全活動ミーティングと事業・計画ミーティングの成果を取りまとめています。

また、次年度の保全活動ミーティングと事業・計画ミーティングの方向性を記載しています。

**保全活動ミーティング**

成果

1. 保全活動の多様化へのきっかけ（プロジェクトの広がり）となり、活動参加者が増加しました。
2. ミーティング参加者がプログラムの提供側として活動を展開することができました。
3. 利用や活動がスムーズにできるように、サイン等施設整備（仮設）にも取組がはじまりました。

次年度の方向性

- ・多様な活動や参加者を呼び込むためのきっかけづくりを継続します。
- ・目標像の実現に向け、保全活動の継続・拡充、貴重な生き物や植物の保護計画について検討します。
- ・2021 年度からの暫定利用に向けて、団体や個人による申請利用も含めた多様な利用への対応など、暫定利用の仕組みについて検討します。

**事業・計画ミーティング**

成果

1. 暫定利用と施設整備（仮設含む）の具体化が話し合われました。
2. 施設整備の観点に立った保全活動メニュー（サイン、柵、安全に歩ける道づくり）の提案が行われました。

次年度の方向性

- ・2021 年度の基本設計、実施設計に向けて、活動拠点施設やトイレの規模、構造等の設計条件や、柵、サイン等の形状、デザイン等について整理します。

<同意頂きたい事項>

- 1) 2020 年度の保全活動ミーティングと事業・計画ミーティングの方向性